

九電みらい財団が地域の方々とともに、 坊ガツル湿原を守る取組み

九電みらい財団は、さまざまな希少動植物を宿す坊ガツル湿原帯において、地域の方々とともに環境保全活動に取り組んでいます。



1. 坊ガツル湿原での 野焼き活動

害虫の駆除や、灌木・雑木の侵入防止、植物の新しい芽吹きを促すことで、湿原の環境を維持しています。



2. 坊ガツル湿原での 希少植物保護活動

多くの絶滅危惧種を含む固有の植生を守るため、外来植物の駆除を行っています。



3. 平治岳でのミヤマキリシマ 植生保護活動

くじゅうエリアの春の風物詩であるミヤマキリシマを守るため、坊ガツルに隣接する平治岳において、生育の支障となる灌木を伐採するほか、あわせて登山道の整備も行っています。

※2023年10月、平治岳周辺が環境省「自然共生サイト」に認定されました。



環境省ホームページ
30by30「自然共生サイト」



公益財団法人
九電みらい財団
ホームページ



九電みらい財団
Facebook



九電みらい財団
Instagram

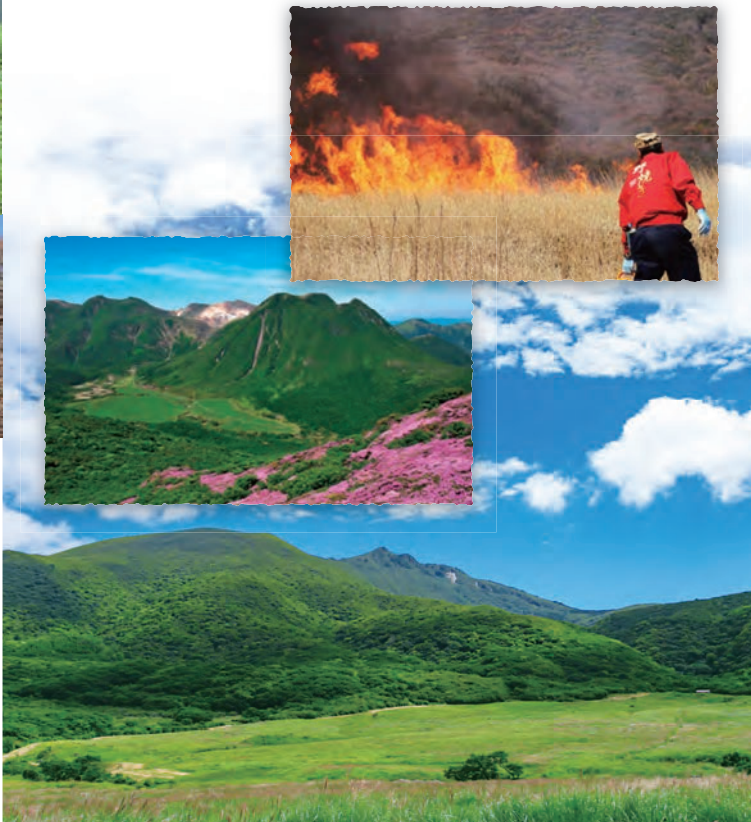


English Version
(英語版)



阿蘇くじゅう国立公園 坊ガツル湿原

ラムサール条約登録湿地



坊ガツル湿原はどんなところ？

坊ガツル湿原(大分県竹田市)は周囲を平治岳や三俣山などの山々に囲まれており、くじゅう連山のほぼ中央に位置しています。

標高約1,200メートルと九州本土の湿原で最も高地にあり、ノハナショウブやサワギキョウなどの美しい植物が生息しています。

古くから、くじゅう登山者の宿営地としても知られ、湿原の中にある法華院温泉で宿泊したり、カラフルなテントが湿原に並ぶことも。多くの登山者が訪れる九州が誇る人気の登山スポットです。

2005年には国際的に重要な湿地として、タデ原湿原とともにラムサール条約に登録されています。

ラムサール条約って何？

ラムサール条約は1971年2月2日にイランのラムサールという都市で開催された国際会議で採択した、湿地に関する条約です。正式名称は、「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といいますが、採択の地にちなみ、一般に「ラムサール条約」と呼ばれています。

坊ガツル湿原を守るための4つの約束

！ 動植物を傷つけない

くじゅう連山は国立公園です。蝶や花などの動植物を採ったり、傷つけたりすることは禁止されています。



！ ゴミは持ち帰る

散策やキャンプで生じたゴミは、放置せずに必ず家まで持ち帰りましょう。



！ 歩道を歩こう

湿原内を移動するときは、歩道を利用してください。湿地内に踏みこむと、湿原や湿原内の植生に大きな影響を与えます。



！ 直火禁止

湿原内のキャンプ場は直火禁止となっています。火は決められた場所で使いましょう。



坊ガツル湿原 ガイドマップ

※登山ルートや所要時間は目安として活用してください。
登山の際には地形図や登山用の地図をご用意ください。

たい せん ざん
大船山
1,786m

く じゅう ざん
久住山
1,787m

しら ぐち だけ
白口岳
1,720m

なか だけ
中岳
1,791m

きた たい せん ざん
北大船山
1,706m

たっ ちゅう ざん
立中山
1,464m

ほっ しょう ざん
星生山
1,762m

い おう ざん
硫黄山
1,580m

み また やま
三俣山
1,745m

ひい じ だけ
平治岳
1,643m

**坊ガツル
湿原**

雨ヶ池

九重登山口
(長者原)

坊ガツル 春 四季折々

坊ガツル 夏 四季折々

坊ガツル 秋 冬 四季折々



避難小屋

炊事場

法華院温泉山荘

トイレ

テーブル
ベンチ

木道

九州最高所の温泉で
リフレッシュ!

雨のあとなど、
増水時に注意!

雨が降った
あとは、
草原が池に
なることも!

長者原から雨ヶ池を
通って坊ガツルへ向かう
ルートは比較的歩き
やすいです。
(所要時間:約2時間)

至 大船林道・吉部登山口
(所要時間約2時間)

くたみ そらみ
至 朽網分かれ・沢水登山口
(所要時間約2時間30分)

至 大戸越・平治岳

約1時間20分

約40分
九州自然歩道

約10分

約15分

ウグイス

ヤマガラ

キセキレイ

コバギボウシ

アサギマダラ

ホオアカ

アケボノソウ

サイヨウシャジン

オタカラコウ

鳴子川

すがもり越ルート

タデ原湿原

長者原ビジター
センター

サワ
ヒヨドリ